

Express5800/R320c、Express5800/R320d (VMware 対応モデル)
ESXi5.5 Update3b 対応 ft 制御ソフトウェア (Ver. 5.1.3-278)
ESXi550-201608001 以降の ESXi パッチ適用時の補足事項

CPU モジュールの二重化に伴うシステムの停止時間

CPU モジュールの二重化処理が行われるとき、両方の CPU モジュール上のメモリを二重化するためにメモリコピー処理が行われます。ESXi550-201608001 以降の ESXi パッチを適用した環境では、ESXi550-201608001 以降の ESXi パッチを適用していない環境に比べメモリコピー時間が長時間となります。各モデルの参考値は下表をご参照ください。(時間は目安であり、使用状況によって異なる場合があります。)

モデル / メモリサイズ	8GB	16GB	64GB	128GB	256GB
Express5800/R320c-E4	2 秒	3 秒	10 秒	18 秒	–
Express5800/R320d-M4	2 秒	3 秒	8 秒	14 秒	27 秒

- ・メモリコピー処理が開始されると VMware の仮想基盤、および、全ての仮想環境のゲスト OS の動作が中断され、ネットワーク接続されたクライアントに応答しなくなります。メモリコピーが完了すると、中断されていた動作はそのまま再開します。
(CPU モジュールの故障検出による切り離し時は停止時間はありません。CPU モジュールの再組み込み時に上記時間の処理停止が発生します。)
- ・コピー時間はメモリサイズに比例して増加します。
- ・大容量のメモリを搭載している場合、無応答時間が長時間となりクライアントからの接続がタイムアウトする可能性があります。必要に応じて、クライアント側の TCP/IP 等のタイムアウト値を整理してください。

また、CLUSTERPRO や vSphere HA など、ft サーバの稼働状態を監視している場合も、ハートビートの間隔や待ち合わせ時間を搭載メモリサイズに応じて延長するなどして、CPU モジュールの再組み込み時にノード障害と認識されないように設定してください。